新島基金による新島講座について

同志社創立百周年記念事業の一環として同記念事業寄付金の一部をもって新島基金が設立されました。

○新島基金の目的

新島基金は、同志社立学の精神にもとづき、人間教育を強化し、教育内容の高度化を図り、教育、研究の国際交流を推進し、もって一国の良心たりうる人材の育成に資することを目的とし、

基金の果実をもって (1)新島講座の開設 (2)新たな奨学制度の開設 (3)教育・研究の国際交流の推進などを行なうことになっております。

○新島講座

新島講座はつねに時代を先導する同志社の新育と研究が、更に一層充実、発展し、またその成果が社会の進展に寄与するようにと願って新島基金の目的事業の一つとして設立されたものであり、内外の碩学を招聘し講演会などを開催する講座と、本学園教職員がその研究成果を発表する東京講座の二種類を現在開設しており毎年開催することになっています。

○第五回新島講座

今年七月六日(水)・八日(金)の両日にわたって、アメリカにおける政治学研究の第一人者であり、その広い視野と学殖に支えられた数々のすぐれた業績を通して、すで

に斯界の碩学として定評のある、コーネル大学教授、セオドア・J・ロウイ博士を迎え、公開講座が開催されました。

(グラビアページに講演模様を掲載)

演題

○レーガン大統領と新保守主義——自由主義への挑戦

七月六日(水) 午後十二時五〇分

於、同志社大学神学館チャペル

○アメリカ政治の再生——自由主義の崩壊と政党制の危機

七月八日(金) 午後一時

於、同志社大学神学館チャペル

両日の講演とも多くの聴衆を迎え、講演ののち、熱心な質疑答が行なわれました。

今後の新島講座

第四回東京公開講演会

一九八三(昭和五八)年十一月十二日

(土) 午後一時三〇分から、東京・ヤマ

ハホール(中央区銀座七丁目九〜十四)で

次の公開講演会が開催される予定

○「同志社ラグビー」ともに——

——同志社大学文学部教授、岡仁詩氏

○「新島襄全集をめぐる」——

——学校法人同志社社史資料室室長

河野仁昭氏